

〈第4回〉くまもと戦争遺産の旅 天草海軍航空隊、本渡空襲と軍人像をめぐる旅実施要項案

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 高谷和生

【旅の趣旨】

戦後78年を迎えるにあたり、県内各地に残されている戦争の記憶をつたえる戦争遺産をめぐる旅の四回目を、長崎原爆慰霊の日に合わせて天草方面で実施します。「戦禍の記憶」を振り返り、いまウクライナでの戦争の現実を見据え「平和の大切さ」を考える機会とします。

【チラシ表面の紹介文】

昭和十九年三月、天草市佐伊津には熊本県で唯一の水上機専用の航空隊が開設されました。沖縄への特攻出撃、本渡・楠浦への米軍機空襲、亡くなった家族の慰霊のための軍人像。天草に残る戦争の傷跡にふれ、非戦への思いをつなげます。

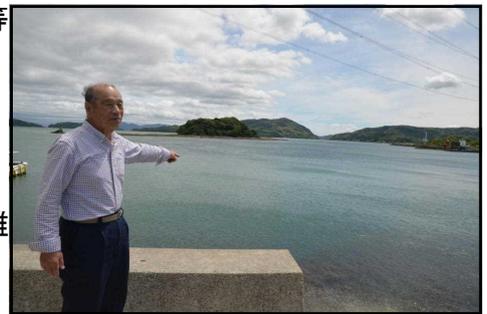
I 実施日 令和5年8月9日（火） ※詳細は、チラシ・日程表を参照

II 概要

- 2023年夏の平和展「本渡・楠浦空襲と天草の軍人像（仮）」展示会、証言会
天草市立本渡歴史民俗資料館 2階展示コーナー及び2階会議室
 - ①天草海軍航空隊展示資料及び本渡空襲資料、紙の爆弾「伝単」現物及び複製資料
 - ②天草島内に残された軍人像パネル
 - ③本渡・楠浦空襲、熊本造船所、戦後の米墓地部隊等の「大平俊勝さん（敗戦時3歳）証言会

- 2 天草海軍航空隊の現地見学
 - ①天草海軍航空隊「特攻慰霊碑」
 - ②金浜高台に残る「司令部跡の基礎遺構」
 - ③海岸部に残る県内唯一の「水上機斜路・スリップ」
 - ④基地北側崖面に穿たれた「発電機壕・物資壕・避難壕」ほか

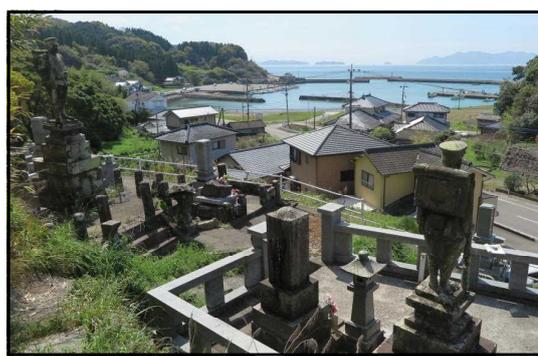
- 3 栖本町円性寺墓地内「軍人像二体」の現地見学



港の護岸より墜落した米軍機の位置を指し示す「大平俊勝さん」

III 主催 旅のよろこび株式会社

IV 協力 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
一般社団法人 くまもと戦争と平和のミュージアム設立準備会



左 天草海軍航空隊前線指揮所前の零式水上観測機と隊員
 中 栖本町円性寺墓地内で海を臨む墓所にたたずむ軍人像二体
 右 軍衣や軍帽を着用し、小銃等を持つ山崎家（福江家）軍人像の全身像

連絡先

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク代表 高谷 和生
 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
 携帯 090-1513-5528
 メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
 HP <https://kumamoto-senseki.net/>

